



もっと考えよう!藤沢市文書館(6)

見直したい市情報公開条例・公文書管理条例・文書館条例の整合性

国際資料研究所 小川 千代子

■情報公開条例における行政文書の規定

平成13年制定「藤沢市情報公開条例」を今一度確認しよう。以下は行政文書の管理等の定め。

第8章 雑則

(行政文書の管理等)

第32条 実施機関は、この条例の適正かつ円滑な運用に資するため、行政文書を適正に管理するものとする。

2 実施機関は、行政文書の分類、作成及び保存その他の行政文書の管理に関する必要な事項を定めるものとする。

3 実施機関は、その定めるところにより行政文書の目録を作成し、これを一般の閲覧に供しなければならない。

4 前各号に掲げるほか、市長が必要と認めた業務

この条文では「適正な管理」「分類・保存」「目録作成と閲覧提供」が求められているが、具体的な管理方法や制度的運用には踏み込んでいない。筆者はこれを「ザル法」と評したい。

■文書館の業務～藤沢市の誇りと地域の宝を守る～

藤沢市文書館条例にみる業務規定

昭和49年7月1日に制定された「藤沢市文書館条例」は、全4条の簡潔な条例である。その第3条には文書館の業務が明記されている。

(業務)

第3条 文書館は次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) この市の歴史資料の収集、整理、保存、調査、研究及び一般への閲覧
- (2) この市の行政資料の収集、整理、保存及び研究並びに市長が別に定めるものを除いた資料の一般への閲覧
- (3) 前2号の調査及び研究結果の発行
- (4) 前各号に掲げるほか、市長が必要と認めた業務

このように、藤沢市文書館は市民の誇りである歴史資料・行政資料の保存と公開を担い、調査研究成果の発信も条例により業務として位置づけられている。

■非現用行政文書の利用提供制度

筆者は昨年度、藤沢市の「核兵器廃絶非核宣言都市」の宣言原本の閲覧を申請した。情報公開窓口では、40年以上前の資料であることから文書館での申請を指示された。

文書館では、当該資料に現用文書と非現用文

書が含まれているため、以下のような対応がなされた：

- ・**現用文書**：情報公開制度に基づき提供
- ・**非現用文書**：情報提供制度に基づき提供（情報公開制度での公表済文書）

この時、筆者は初めて「文書館条例」ではなく「情報公開制度」に基づいて非現用行政文書が提供されることを知り、驚いた。

■制度的な疑問と文書館の先進性

藤沢市文書館は1974年、日本初の基礎自治体文書館として設立された。設立当初から非現用行政文書の保存管理を担ってきたことは広く知られている。

しかし、筆者が外部利用者として行政文書の閲覧を求めた際、提供制度の根拠が「情報公開条例」であることが判明した。これは、文書館の条例に基づく提供ではなく、情報公開制度に依拠しているという点で制度的な整合性に疑問を抱かせるものであった。藤沢市の近隣、相模原市の場合をみると、公文書館設置は比較的新しいためか、**制度設計の完成度が非常に高く**、特に下記4点は**公文書管理業務の円滑化に寄与**しているという。

1. 第三者機関によるチェック機構
2. 誤廃棄防止の仕組み
3. 公文書館の設置と活用
4. 職員の意識向上と体制整備

■まとめ

文書館設立後半世紀を経た藤沢市には、これまでの経験を踏まえつつ、制度設計の完成度を高めてほしい。即ち、**藤沢市文書館条例、藤沢市情報公開条例、藤沢市公文書管理条例（以下「3条例」）**につき、3条例相互の整合性、合理性についての見直し、及び業務効率向上に必要な見直しを、可及的速やかに行ってほしいと考える。

(20250915記 著者)

おもな内容

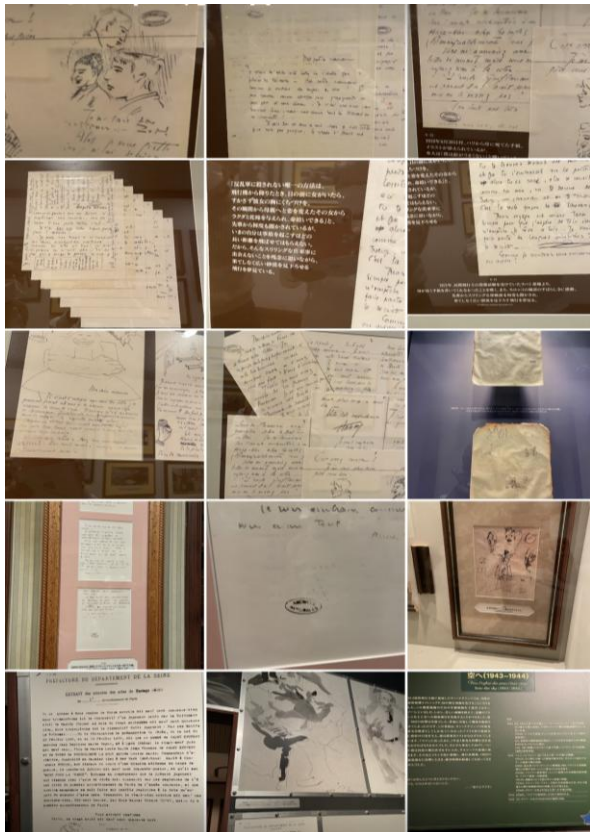
もっと考えよう!藤沢市文書館(6)情報公開・公文書管理条例他改正…1
散歩道・資料の所蔵印・箱根星の王子様ミュージアム……………2

DJIレポート No.141 20250920

消息/文献/あしあと/活動 25.6.21～9.20……………3
巻末随想①ゴーヤ②隣家③ピューマのニナ(盛岡)……………4

箱根星の王子様ミュージアムで見た資料の所蔵印

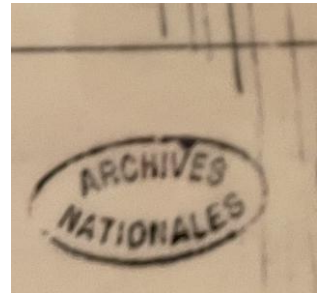
2023年3月、箱根星の王子様ミュージアムが閉館した。閉館となる直前に2度、それよりずっと前に1度、星の王子様ミュージアムを訪れ、サンテグジュペリ自筆の手紙や草稿が展示されているのを見た。展示されている手紙や草稿類には、よく見ると「ARCHIVES NATIONALES」の青紫色の楕円形のスタンプがペタッと押しあてられている【右上写真、撮影筆者】。私はそれに大いに反応してしまった。あれと同じ！それは1988年のことだった。その年夏にパリで開催されたICA大会に初めて公務出張参加した。この時、パリ近郊、オードセーヌ県の公文書館を見学した。オードセーヌ県の公文書館では、館長から「フランスの地方公文書館の館長はみな国家公務員で、その他の職員はその地方の職員である」との説明を受けた。駆出しアーキビストの筆者は外国の文書館の組織は知らなかった。だから「そうですか」と素直に受け止め、館内を見学した。同館のアーカイブ資料には、どれも目立たないあたりに青紫色の楕円形のスタンプ＝所蔵印「ARCHIVES NATIONALES」がペタッと押しあてられていたが印象に残った。そして、星の王子様ミュージアムを見学したら、なんとあのスタンプと同じ！のが出てきた。それを瞬間に思い出すと同時に、当時参加していたアーカイブ勉強会での議論を思い出した。その議論は、文書館の所蔵資料に所蔵印を施すか否かという、資料の装備についての議論だった。そこでは、所蔵印を施すなど原形を損なうのはもってのほか、という考え方が支配的だった。



【2022年11月星の王子様museum筆者撮影 所蔵印見えるか?】

駆出しアーキビストだった私は、資料の装備については、図書館司書資格取得のために学習した図書装備についての知識しか持ち合わせなかった。当時の図書館の資料装備では、新規受入れ資料は、その図書館の財産としての登録のため、図書の奥付頁の裏あたりにナンバリングで受入れ番号を記入し、同じ頁には朱肉を使う蔵書印を押印することになっていた。更に、当時は貸出カードを入れる袋を貼付して、背表紙には分類コードを記入したラベルを貼付する。次にその図書の件名を付与する。これは、図書館司書の腕の見せ所と教わった。そのほか盗難を防ぐための処理として（多分、図書館個別のルールとして）決まった頁に「xx図書館蔵書」というスタンプを押印する作業もあった。図書館における図書とは、当該図書館の財産であり、したがって図書館の目録に掲載されるものであり、そのことの正当性が一目でわかるようにするには、蔵書印と登録番号が必要だ、といったことを教わり、実際にその作業をやらせてもらったときは、何やら偉大なことをしているような気持ちになったものである。だが、この一連の装備作業について、当時一緒にアーカイブの勉強会をやっていた歴史学の若手の先生方からは、かなり強い異論が出された。それは、現在では私自身これがアーカイブのいろはの「い」だと考えている、「出所原則、原秩序尊重原則、原形保存原則」、つまりアーカイブ資料整理の3原則のうち、「原形保存原則」を遵守できなくなるから、その適用はダメだ、ということであった。天真爛漫に、受入れ番号と所蔵印を捺印すればいいと思っていた私は、かなりびっくりした。アーカイブって、結構むづかしいな、と思ったものである。それから幾星霜、なぜか箱根の星の王子様ミュージアムで、私は青紫色の楕円形のスタンプ＝所蔵印「ARCHIVES NATIONALES」がペタッと押しあてられているサンテグジュペリ自筆の資料を見つけた。資料がサンテグジュペリの所蔵物であったときは、所蔵印など不要だったが、その資料がフランス国立公文書館の管轄下におかれることになったから、そのことを資料自体にも明記する必要が生じた。だから、フランスの国立公文書館は、あの青紫色の楕円形のスタンプ＝所蔵印「ARCHIVES NATIONALES」をペタッと押しあて、その資料はフランス国立公文書館の所蔵物であることをお主張しなければならなくなったことを示しているに違いない。

ふと現代の所蔵資料点検の話を出すと、文書館によっては各資料には今ではICチップが貼付されているから、蔵書点検はジャーと背表紙を撫でればすぐ済む、と聞く。そうなると所蔵スタンプなど不要となるのだろうか。（小川千代子）



■●アーキビストの消息■機関●個人

■青山学院大学ミュージアム 青山学院創立 150 周年記念事業の一環として開館した。1929年に学院図書館として完成し、間島記念館と改称、1978年3月青山学院資料センターを開館し、この5月青山学院ミュージアムとなった。開館時間 9:00-16:30、土曜～12:30。入場無料。日曜祝日は休館。

URL: <https://www.aoyamagakuin.jp/ag-museum>

■藤天使学園創立 100 周年記念式典と演奏会

藤女子大学は9月27日(土)、創立 100 周年記念式典と記念演奏会挙げる。(藤女子大学は昨 year 天使学園と法人統合し、藤天使学園となった)

■図書館サポートフォーラム終了

5月21日、第30回図書館サポートフォーラム表彰式が挙行され、同フォーラムは活動を終えることが宣言された。多くのユニークな活動を行ってきた図書館及び類縁分野で活躍された専門家に表彰という形で元気を鼓舞した功績は忘れがたい。情報化時代の黎明期に情報化の旗手であった人々の地道なゆめぬ努力を讃え輝かせた。日外アソシエーツ社に

よる支援抜きにこの文化事業の功績は語れまい。

最後の第30回の表彰者の一人は記録管理学会のメンバーでもある益田宏明氏であった。氏は『行政文書管理』の継続的発行、150号を遂げたばかりだ。この隔月刊『行政文書管理』は今後も続く。

■日本女性教育会館閉館決まる 6月22日

2025年6月22日(日)女性教育会館を廃止；男女共同参画機構法が成立；共産党は反対

国立女性教育会館を廃止し、機能強化のため女性教育を含む男女共同参画全般を業務の対象とする男女共同参画機構を設立する法案が20日の参院本会議で、自民、公明、立憲民主、国民民主など各党の賛成多数で可決・成立しました。日本共産党は、機構に移行する際に国立女性会館の宿泊・研修施設を撤去することは、研修の質の低下につながるとして反対

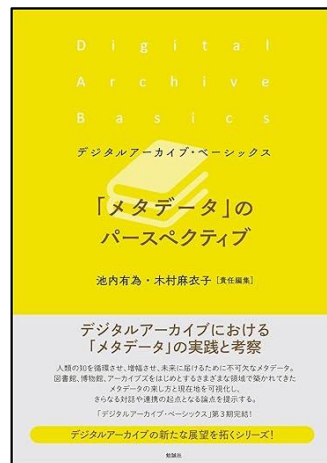
しました。【写真は質問する井上哲士議員=6月19日、参院内閣委；新聞赤旗サイトより】(ち)



●やぶにらみ文献紹介●◆▼●◆■

●デジタルアーカイブ・ベーシック「メタデータ」のパースペクティブ

オビに「デジタルアーカイブにおける「メタデータ」の実践と考察」/ 人類の知を循環させ、増幅させ、未来に届けるために不可欠なメタデータ。図書館・博物館・アーカイブズをはじめとする様々な領域で築かれてきたメタデータの来し方と現在地を可視化し、さらなる対話や連携の起点となる論点を提示する。(中略) デジタルアーカイブの新たな展望を開くシリーズ！」とあり、メタデータが何かを議論するらしい。



●図書◆論文▼逐次刊行物■その他●

第1部第2章「アーカイブズの記述標準とメタデータ」は東京大学文書館の元ナミ氏の著作

だ。表紙扉ウラの編集委員リストには逢坂裕紀子氏の名前が見える。筆者には本書の内容は難解の印象。だが、かつて教室や見学先でアーカイブを話し合った人々が今、この分野の第1線で活躍中と実感できた。そのことは誠に嬉しい。元ナミ氏、逢坂裕紀子氏、ご活躍おめでとうございます！

A5判 408頁、勉誠社、2025.6.25 発行、4,500円+税

●千代子のあしあと●◆▼●◆●図書◆論文▼逐次刊行物■その他●

▼DJI レポート No.141 20250930 A4判 4頁(本誌)

▼会員制メルマガナスの日通信 7月号 20250717；

9月号 20250917 (本誌2頁採録)

▼【2023の分科会講演公刊】分科会B ハンセン病療養所の公文書の取扱いについて考える 原田寿真、小川千代子、下重直樹、松岡博之、屋猛司、亀濱玲子/遠藤隆久 差別の連

鎖を断つ 反差別、共生の願い、その広がりをつなかりを求めて—ハンセン病市民学会年報 2023 第17回交流集会 in 鹿屋 ハンセン病市民学会編 解放出版社発行 1800円+税



DJI 国際資料研究所の主な活動 2025年6月21日～2025年9月20日

<執筆>

DJI レポート No.141 20250930 A4判 4p.PDF (本誌) ナスの日通信 7月号 20250717, 9月号 20250917 メルマガ配信(本誌2頁に一部紹介)

分科会B ハンセン病療養所の公文書の取扱いについて考える 講演録 小川千代子他、『差別の連鎖を断つ 反差別、共生の願い、その広がりをつなかりを求めて—ハンセン病市民学会年報 2023 第17回交流集会 in 鹿屋』ハンセン病市民学会編・発行 解放出版社【2023参加の講演公刊

なる。遠藤隆久先生、君塚仁彦先生、深甚感謝！

<主催>

8月2日 湘南 BBQ 国際資料研究所庭先辻堂東海岸

<買物>

6月29日 自動停止装置付車購入決定 9月15日納車

<参加>

6月22日 藤沢市市民会館設計者を決めるためのブレゼン傍聴 藤沢市役所 5階会議室

6月28日、8月23日、9月27日 辻堂東海岸 3丁目

町内会役員会、東海岸市民の家、藤沢市辻堂東海岸
 7月4日 寒川文書館運営審議会 寒川総合図書館
 7月8日 藤沢YCランチ
 7月10日 藤沢中山布団店パフォーマンス
 7月11日 はじめクリニック国保検診結果
 7月24-25日 安曇野文書館 松本喜源治 愛さんと
 8月14日 8月生れの夫嫁孫 814510 才の誕生祝会
 8月21日 国立公文書館展示見学 玲子さんと
 9月6日 阿部知子防災講演会 野田元釜石市長、鈴木藤沢市長、エフブレイス、藤沢

<その他>

6月23,30日、7月7,14,28日、8月4,11,18,25日、9月1,8,15日 ラウラ先生ルーマニア語お稽古 on-line
 7月30日 カムチャツカ津波警報自宅待機大事なし
 <健康管理>
 7~9月 医療受診実績 辻堂金沢内科クリニック6回、やの歯科10回、マリソル整形外科6月20日~9月20日15回、辻堂南口耳鼻科1回、星野眼科1回、はじめクリニック2回、介護保険ヘルパー週1、ケア1回来宅、1回電話、9月24-25日箱根静養

■ 巻末随想

● ゴーヤ緑のカーテン

板橋区公文書館と学生時代の管弦楽団つながりで M さんとはもう 50 年以上の知己だ。その M さん、退職後は夏になるとゴーヤを育て、見事な緑のカーテンを作っておられる。何度も表彰されているとも聞いていた。羨ましいなあ…。そこで我が家でも、季節ごとにゴーヤの苗を買ってきては、緑のカーテン育成を目指している。数年まえにはスーパーで売っているような立派なゴーヤが何本もなったものだった。当時まだ小さかった孫が、大きくなってぶら下がっているゴーヤを収穫してお隣さんにプレゼントしたこともあった。



今年も5月下旬、ゴーヤの苗を4本買ってきて、プランターに植えた。はじめは順調だったが、6月7月の酷暑のためかゴーヤは伸び悩み、7月初旬からは開花したもののおちとも実がならない。毎朝夫が水やりをして酷暑の7月が過ぎた。7月29日のカムチャツカ地震津波警報の日は、カンカン照り酷暑だった。幸い、結果として津波の影響はなかったが、近隣の避難ビル屋上への避難は取りやめた。喜寿目前の高齢者が炎天下に日よけのない屋上で何時間も過ごすなど、想像しただけで熱中症になりそうで、私はしり込みしたのであった。何しろ、ものすごい暑さだったから。

8月10日前後に、当地でも雨が降るようになり、ゴーヤは次々と実をつけ始めた。書斎の窓はゴーヤの緑のカーテンで少し涼しくなり、風が吹くと小さなゴーヤが窓ガラスに「ゴツン」「ゴン」と音を立てて体当たりするようになった。高いところで結実したゴーヤは、半日ぐらいのうちに全体が沖縄風の黄色に変色し、少ししなびかけてしまった。慌てて収穫して、半分に切ってみたら、中の種が真っ赤に色づいていた。この赤くなった種は、実は甘くてちょっと嬉しいのだが、家族はみな気味悪いとか言って味見をする気もない。私はスマホで見つけたレシピを参考に、完熟ゴーヤのチャンプルーを作って、一人楽しんだ。気を付けて味わうと木口苦みも感じるが、おおむね甘辛味で夏の昼下がりには結構イケる。赤くなった種はしばらく

干して来年のゴーヤに保存。憧れのゴーヤの緑のカーテンでなくても、種が取れば私は大満足です。

● 隣家の工事

隣家建替えのため、7月初旬に取壊し工事があった。昭和初年からの大きな敷地と邸宅は気が付くと消え去り、わずかな庭の植栽が残された。予定通りの日程で取壊し工事は終了し、広々とした更地が出現した。その結果、敷地境界を接する我が家他1軒は、家の前の通りから建物や庭木がすべて見えるようになった。新しい世界の誕生、みたいな気分だ。新しい隣家が完成まで当分の間、道から我が家はよく見えている。

● DJI ネコ科写真集 : dji:141

- 筆者はネコ派です。=^_^=
- 本欄にはネコ科動物を取り上げます。=^_^=

今月のネコ科は、ピューマの母ニーナと赤ちゃん。

<https://youtu.be/l6nNHCxzZKs> (『岩手日報』引用)

岩手県盛岡市新庄の市動物公園 ZOOMO (ズーム、辻本恒徳園長) で、ピューマの赤ちゃん5頭が誕生した。同園での繁殖成功は19年ぶり。2019年に雄のタフ、20年に雌のニーナが来園。23年8月から同居し、今月10日に出産した。親子の一般公開は8~9月ごろの見込み。



写真はピューマの母親のニーナと赤ちゃん (盛岡市動物公園ズーム提供) 8月15日付『岩手日報』web
https://www.youtube.com/watch?v=l6nNHCxzZKs&embeds_referring_euri=https%3A%2F%2Fwww.iwate-np.co.jp%2F&embeds_referring_origin=https%3A%2F%2Fwww.iwate-np.co.jp (ち)